

あなたの声を町政に

一般質問

6月20日～21日

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育委員長などの方針を問うものです。

大山町は1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますので、臨場感ある、本会議場での傍聴をお待ちしています。

議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

〔町長〕 木材価格の

と問題点は、漁業にも影響をおよぼす森林管理の現状は底値で売られている。森林資源は衰退し、木材産業は重要な役割がある。しかし、木材産業

〔吉原〕 大山町の約60%を占める森林は、水道水源林を守り、土砂災害の対策や温室効果ガスの吸収で、重要な役割がある。

〔吉原〕 北海道の二

の価値も薄れ、山林の売買には許可制度がないため、外国資本などによる買収が問題となっている。

また、財産としてのこのため、雨が降ると表土が流れ、沿岸漁業にも悪影響を及ぼしている。

〔町長〕 森林保全は、森林組合と連携したい。町産材の地産地消は、県の補助事業を活用したい。

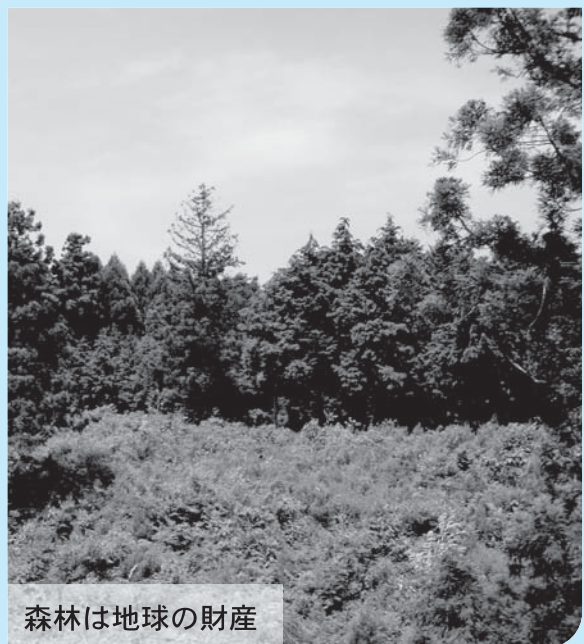
また、大山町産材の地産地消をめざして、二世帯住宅に独自の補助事業を検討してはどうか。

吉原議員

森林管理と問題点は？

町長

森林組合と保全に努める



森林は地球の財産